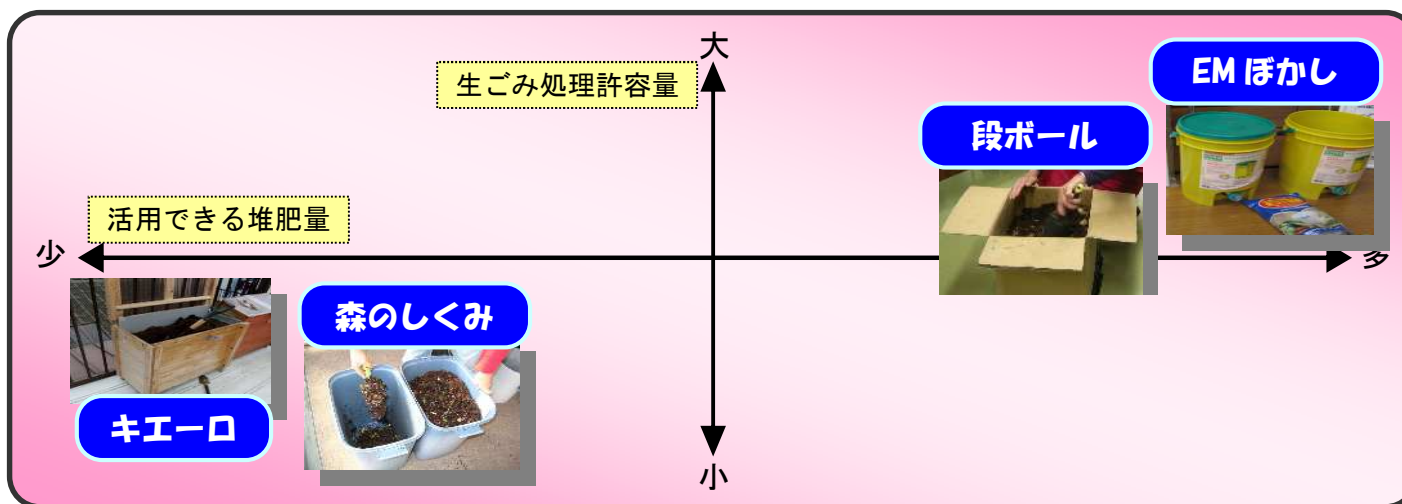


# 生ごみ減量資器材概要

## ～あなたにぴったりののはどの方式？～

方式	特徴	必要なスペース（概ね）	こんな人向け
キエーロ	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆発生する堆肥が少ない。</li> <li>☆ベランダや庭でできる。</li> <li>☆器材ひとつで処理が完結する。</li> <li>★多量の生ごみを連続投与することは不可。</li> </ul>	幅 70cm 高さ75cm 奥行50cm の機材設置スペース	<ul style="list-style-type: none"> <li>○堆肥を作ることを目的としない。</li> <li>○仕事が多忙で、生ごみを2～3日分ためて処理したい。</li> <li>○力を使う持ち運びなどが無いので、女性や高齢者でもOK。</li> </ul>
森のしくみ	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆できた堆肥を循環利用できる。</li> <li>☆堆肥があまり増えない。</li> <li>☆途中で休むこともできる。</li> <li>★堆肥を乾燥させる手間がある。</li> </ul>	幅 40cm 高さ50cm 奥行30cm のポリバケツ2つ分	<ul style="list-style-type: none"> <li>○生ごみの量が比較的少ない。</li> <li>○堆肥を作ることを目的としない。</li> <li>○堆肥としても利用できる。</li> </ul>
段ボールコンポスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆処理量が多くてもOK。</li> <li>☆水切り不要。</li> <li>☆少ないスペースからでもOK。</li> <li>★雨に濡れない場所が必要。</li> </ul>	幅 40cm 高さ40cm 奥行40cm の段ボール2箱分	<ul style="list-style-type: none"> <li>○堆肥を作って園芸を楽しみたい。</li> <li>○広いスペースが確保できない。</li> <li>○毎日ではなく、自分のペースで取り組みたい。</li> </ul>
EM堆肥化	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆処理量が多くてもOK。</li> <li>☆堆肥がたくさんできる。</li> <li>☆野菜や草花を育てるのに向いている。</li> <li>★二次発酵に土がある場所が必要。</li> </ul>	高さ30cm 直径25cm のポリバケツ2つ分	<ul style="list-style-type: none"> <li>○堆肥を作りたい。</li> <li>○庭やプランターなど、土の場所がある。</li> <li>○草花・野菜を育てている。今後育ててみたい。</li> </ul>

【イメージ図（生ごみ処理許容量・活用堆肥量）】



○消滅型の2方式であっても、全く堆肥が発生しないわけではありません。堆肥として使用することも可能です。

○ごみの処理量については、使用する器材での想定される一般的な許容量です。